

2021 「山ちゃん通信」 No,19

大分教育事務所訪問 3 それぞれの学校の価値を発見して伝えていきましょう！

臼杵市立西中学校から学ぶ

「豊かな人間性と学びに向かう力を身につけた心身ともに健康で突破力のある西中生」を育成するために、生徒に「知識・技能」「課題解決能力」

「認める力」の資質・能力を身につける実践を行っている西中学校は、「突破力！～信じる力・認める力・つなげる力」をスローガンに、教職員だけでなく生徒達が当事者意識をもち「学びに向かうチーム西中」を目指しています。進取果敢の精神で新たな事に組織全体でチャレンジしており、勢いを感じました！



学校経営から学ぶ

平成29年度から「3つの提言」推進重点校（昨年度からは拠点校）として、管内だけでなく、県内でも先進的な実践を発展的に行っています。特に目を見張るのは、MD（ミドルリーダー）研修やSD研修（若手の人材育成）を計画的に行うことで、教科部会や校内研究が充実し、全教職員の指導力の向上が図られていることです。その内容は、授業展開力やICT活用能力等の実践的なものが多いのですが、授業を参観して感じたことはこれらの研修を通して、「授業観」「生徒観」等、本質的な「観」が磨かれていることでした。また、指導案の「ふりかえり」が、期待すべき生徒の言葉や姿で書かれていることで、本時のゴールイメージを教師がもつことができ、つけたい資質・能力や評価規準が明確になっています。今後は、日々の授業や行事においても、資質・能力を意識した「ふりかえり」を行いさらに分析することで、本校の「育成を目指す資質・能力」がより明確になることでしょう。そのことで、保護者や地域との目標協働へもつながると思われま



NO.38 2021年6月 臼杵市立西中学校

時と場に応じて

プレーをする時、指導者の説明を聞く時、友達と相談する時・・・私たちは場に応じて行動できる。

授業から学ぶ

参観した多くの授業において、生徒がタブレットを活用していました。その利用も小テストや、調べ学習、シンキングツールへの入力から全体の交流など多様でした。道具は実際に活用しながら、それぞれの良さや新たな活用の場が見つかります。何より教職員の皆さんが失敗を恐れずにチャレンジしている姿を見ることで、生徒の「突破力」が育っていると思えました。

また、1年生数学では、アルミ缶回収の目標数を決めるために、効果的な学び合いも行われていました。

これからも、個別最適な学びと協働的な学びについての実践を推進されることを期待します。

- #### 西中授業規律の五ヶ条
1. 授業終了後すぐに次の授業の準備をする
 2. 2分前に着席をして、学びに向かう雰囲気をつくる
 3. 正しい姿勢で授業を受ける
 4. 自分の考えを積極的に発表する
○発表者は椅子を視の中に入れてみんなに向け発表する
○発表者の発言に対して「賛成です」「補足があります」「意見があります」と自分の考えを表現する
 5. アクティブリスニング
○自分の考えと比べながら聴き、うなずき、反応（「へー」「おっ」「そっ」とする）



NO.41 2021年6月 臼杵市立西中学校

信じる・認める

学び合うことで、共に良さを認め合う。だから、友達も自分も信じることができる。



NO.40 2021年6月 臼杵市立西中学校

つなぐ・つながる

教科書やWEBと自分をつなぐ。交流で、自分と友達の考えがつながることで、新たな考えが生まれる。だから、つながりを大切にする。



NO.39 2021年6月 臼杵市立西中学校

さらに上に

班の考えをまとめて後に、新たな方法に気がついた。書き直すのは勇気がいるけど、良い方を私たちは選ぶ。